

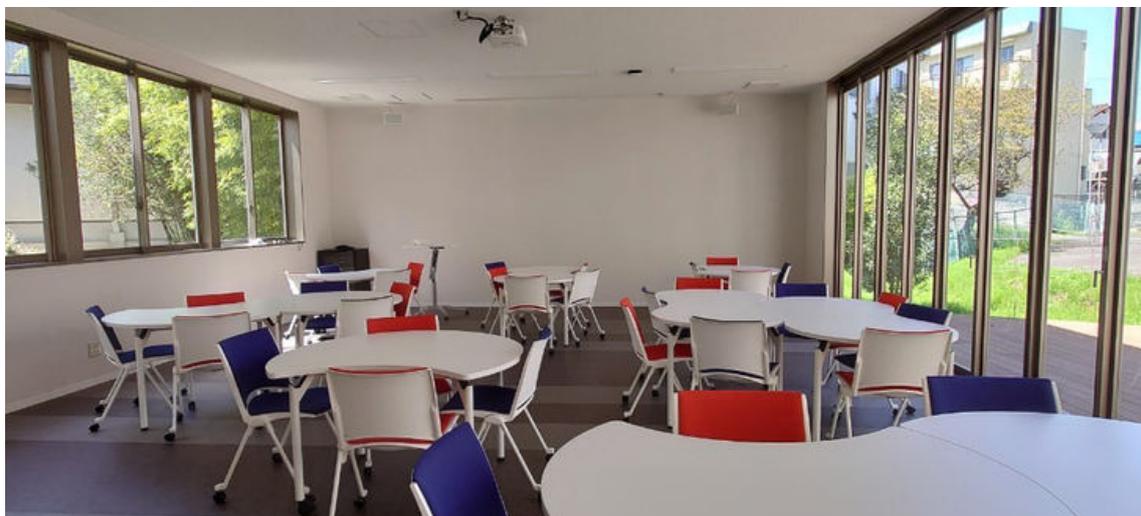


経営専門職の
動画はこちら

少人数による実践的な講義の連続

講義の特徴は、全ての講義が40人以下の少人数生であることがあげられます。新設した「FutureRoom（フューチャールーム）」で、話を聞くだけのタイプの講義だけではなく、学生同士が議論したり、発表したり、実務家教員や、外部講師の実務者との対話や議論を重ねることによって、実践的な学習を促進させます。

実習科目は全体の3分の1を占めており、その中には600時間以上にわたるインターンシップが含まれています。実習科目やインターンシップは、必修科目に位置づけられていることから、全員参加することができます。全員することにもなります。インターンシップは、2年生の夏休みに10日間、3年生の春学期は、インターンシップとゼミナールだけとなります。座学で学んだ知識を生かしたインターンシップを実践することで、学んだことを「わかる」から「できる！」へと変えて、使いこなせるようにします！



梅本 楓

出身地 愛知県
 出身高校 菊華高等学校
 誕生日 1月20日
 一言 Meisanと一緒に学ぼう！
 イチオシ授業 地域文化とまちづくり



私は、将来の夢として、高校時代から将来は福祉の分野で起業したいと思っていました。普通ならば、福祉系のこと学べる学部を選択すると思いますが、経営専門職学科の開設チラシを高校の掲示板で見つけて、興味を持ち、オープンキャンパスに参加しました。実践的な内容の先生方の授業にふれて、「経営を実践的に深く学びたい！！」と強く思ったので入学しました。

入学して約一か月たった段階でこの選択はとても良かったと思っています。自分と似たような志を持った仲間に出会って自分も頑張ろう!!と思えるし、意見交換などでは自分が100年かけても思いつかなかったような考えを沢山聞くことができ、毎日視野が広がって、ワクワクが止まらないという気持ちです。

「「沢山の人に笑顔を届ける介護施設」」を作るために、経営専門職学科で経営に関する実践力を身につけて、将来の夢に向けて頑張っていきたいと思っています。また、インターンシップの候補先にも福祉系の企業もあることを聞いて、可能性が広がってくることを感じています。

田んぼアート参加後のお二人

菊地 拓己

出身地 愛知県瀬戸市
 出身高校 クラーク記念国際高等学校
 誕生日 11月20日
 一言 タイピングはちょっと早いです



将来は、企業に入って、一人前に自立して活躍したいと思っています。そのために、「デジタルデータと経営知識の融合とそれらの実践的知識が定着できて、ディスカッションが豊富なカリキュラムになっている」経営専門職学科が良いと思って入りました。

実際に経営専門職学科に入って見た感想としては、大学に入って変わったことは多くありますが、特に「コミュニケーションの頻度が上がった」ことがあります。少ない人数で授業が展開され、グループワークや発表の機会も多いため、クラスの仲間と深いコミュニケーション・対話が実現していると思います。私は人見知りをするほうなので、なかなかこのような機会を持つことができなかつたのですが、自分の成長のためにも、社会人基礎力を養成して社会で活躍できる人物になるためにも、1年生で入学してすぐから鍛えることができ、とても良いと思っています。先生方も話やすく、わからないことの相談に加えて、世間話から人生の相談まで、丁寧に付き合ってもらえるのも良い点だと思います。